

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

相馬共火2024第10号(発)
令和6年6月24日

福島県知事
内堀 雅雄 殿



提出者

住 所 福島県相馬市中村字塚ノ町65番地16
氏 名 相馬共同火力発電株式会社
取締役社長 岩渕 伸一
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0244-36-1200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	相馬共同火力発電株式会社 新地発電所
事業場の所在地	福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺字今神1-1
事業の種類	3311発電所
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙のとおり	全処理委託量	別紙のとおり
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙のとおり
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり	再生利用業者への 処理委託量	別紙のとおり
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	別紙のとおり	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙のとおり
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙のとおり
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

別紙により作成

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：燃え殻)

有 償 物 量
① 28,753.630

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③

排出量
① 28,753.630

項目	実績値
①排出量	28,753.630
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑥自ら中間処理した量	④
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	28,753.630
⑪優良認定処理業者への処理委託量	119,240
⑫再生利用業者への処理委託量	2,034.810
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者の処理委託量	119,240

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑮

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑯ 2,034.810

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑰

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑱

自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑲

⑩のうち熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑳

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ばいじん)

有償物量
① 377,943.380

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③

排出量
① 377,943.380

項目	実績値
①排出量	377,943.380
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら中間処理により減量した量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑪全処理委託量	377,943.380
⑫優良認定処理業者への処理委託量	11,536.110
⑬再生利用業者への処理委託量	248,136.480
⑭熱回収認定業者への処理委託量	
⑮熱回収を行いう業者への処理委託量	

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧

(第2面)
⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 248,136.480

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨

自ら中間処理した後
自ら中間処理による減量
⑩

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑪ 377,943.380

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑫ 11,536.110

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥)

有 傷 物 量
① 8,605.070

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③

②+⑧自ら再生利用を行った量
⑤自ら熱回収を行った量
⑦自ら中間処理により減量した量
⑨自ら埋立処分を行った量
⑩全処理委託量
⑪優良認定処理業者への処理委託量
⑫再生利用業者への処理委託量
⑬熱回収認定業者への処理委託量
⑭熱回収を行いう業者への処理委託量

項目	実績値
①排出量	8605.070
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
⑨自ら埋立処分を行った量	
⑩全処理委託量	8,605.070
⑪優良認定処理業者への処理委託量	246.630
⑫再生利用業者への処理委託量	306.520
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収を行いう業者への処理委託量	1,430

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧

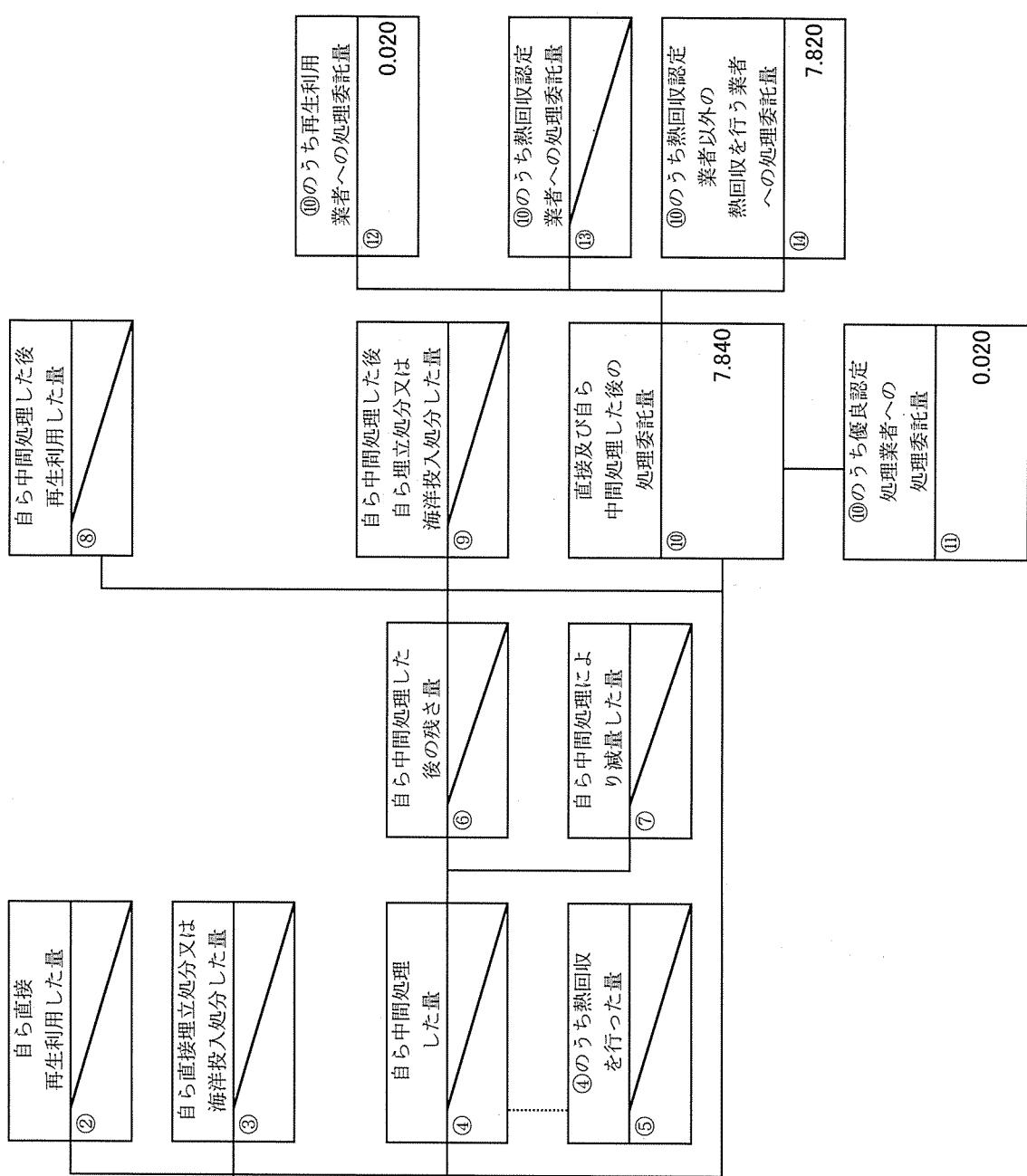
項目	実績値
⑪のうち再生利用業者への処理委託量	306.520
⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑬のうち熱回収を行いう業者への処理委託量	1,430
⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	246.630
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨	
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩	8,605.070
自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	
④のうち熱回収 を行った量 ⑤	
自ら中間処理した 後の残さ量 ⑥	
自ら中間処理 した量 ④	

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)

有 償 物 量		排 出 量	
不 要 物 等 発 生 量			
		項目	実績値
①	排出量	①排出量	7.840
		②+⑧自ら再生利用を行った量	
		⑤自ら熱回収を行った量	
		⑦自ら中間処理により減量した量	
		③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
		⑩全処理委託量	7.840
		⑪優良認定業者への処理委託量	0.020
		⑫再生利用業者への処理委託量	0.020
		⑬熱回収認定業者への処理委託量	
		⑭熱回収を行う業者への処理委託量	7.820



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：金属くず)

量 物 價 有

不要物等発生量

排出量	①	1.950
自ら直接 再生利用した量	②	
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③	

項目	実績値
①排出量	1.950
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海上投棄入処分を行った量	
⑩全処理委託量	1.950
⑪優良認定業者への処理委託量	1.950
⑫再生利用業者への処理委託量	1.950
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭⑯熱回収認定業者以外の熱回収を行つた業者への処理委託量	

自ら直接 再生利用した量	②
自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧

自ら直接 再生利用した量 ②	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③	自ら中間処理した 後の残さ量 ④	自ら中間処理した 後 ⑥	自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	自ら中間処理した後 の ⑨	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩	自ら中間処理した後 の ⑫	⑪のうち再生利用 業者への処理委託量 1.950	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑬	⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 ⑭	⑪のうち 1.950
--------------------------	----------------------------------	----------------------------	--------------------	-----------------------------	---------------------	--------------------------------------	---------------------	------------------------------------	---------------------------------	--	---------------

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず)

有 償 物 量
不要物等発生量

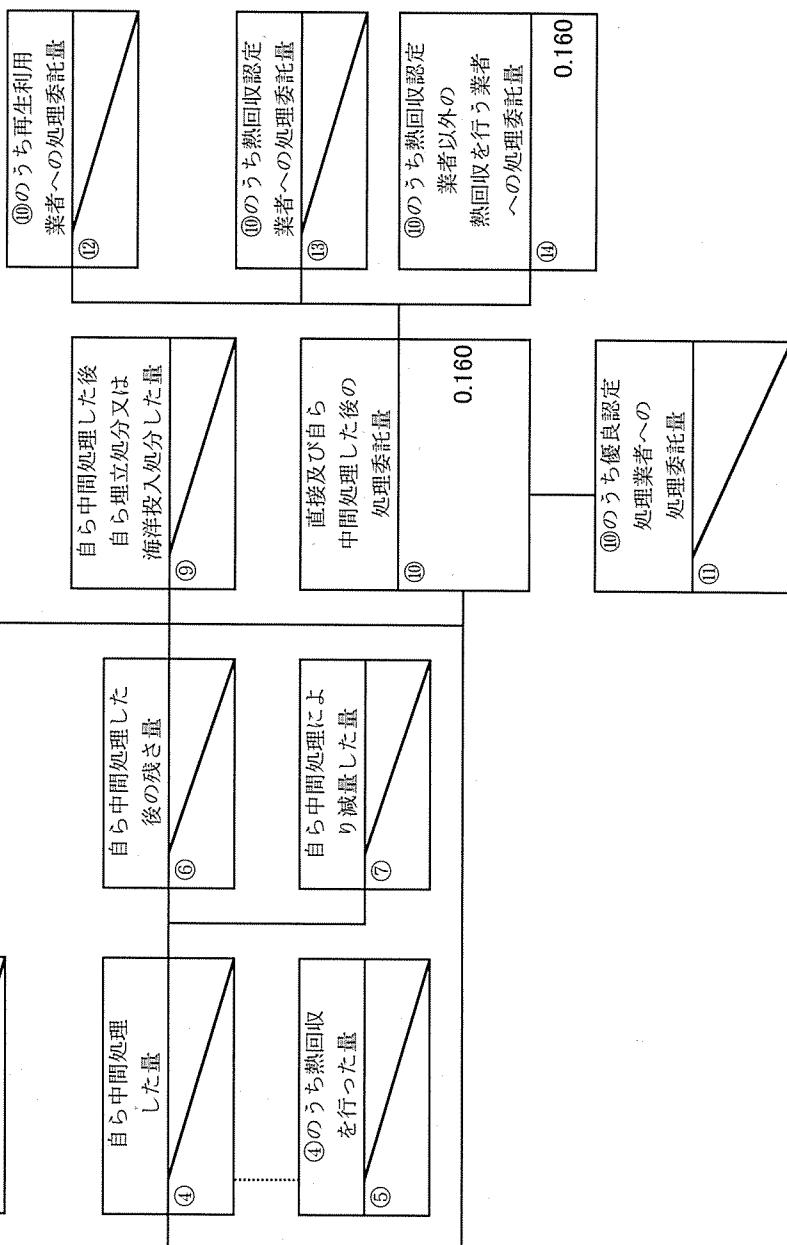
自ら直接
再生利用した量
②

自ら直接
埋立処分又は
海洋投入処分した量
③

項目	実績値
①排出量	0.160
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	0.160

⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0.160
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラス・陶磁器屑)

有 賃 物 量
① 0.290

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②

排 出 量
① 0.290

項目	実績値
①排出量	0.290
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	0.290
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.290
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑥

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑩のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫

自ら中間処理した
後の残さ量
④

自ら中間処理によ
り減量した量
⑦

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩

⑩のうち熱回収
を行った量
⑤

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑪

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
⑭

0.290

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪

0.290

(第2面)

第1面 産業廃棄物処理計画における目標値

	燃え殻 量	ばいじん 汚泥	廃プラスチック類	金属くず	木くず	ガラス・陶磁器屑
排出量	45,840.00t	551,680.00t	6,945.76t	5.04t	1.20t	0.90t
自ら再生利用を行う量	—	—	—	—	—	—
自ら業廃棄物の量	—	—	—	—	—	—
自ら熱回収を行いう量	—	—	—	—	—	—
自ら中間処理により減量する量	—	—	—	—	—	—
自ら埋立処分又は洋投による量	—	—	—	—	—	—
全処理委託量	45,840.00t	551,680.00t	6,945.76t	5.04t	1.20t	0.90t
優良認定処理業者への量	—	20,000.00t	222.00t	0.04t	1.20t	—
再生利用業者への量	17,000.00t	314,300.00t	481.76t	0.04t	1.20t	—
認定熱回収業者への量	—	—	—	—	—	—
認定熱回収業者以外の業者への量	—	—	18.00t	5.00t	—	0.90t
熱回収を行いう委理	—	—	—	—	—	—